



プロバスだより

30年度会長標語：知的好奇心を活用し、健康寿命の延年を計り

健全な高齢化社会の一翼をになおう！ 第98号

平成30年度(2018年度)

会長・奥 修兵

幹事・小島 康義

平成30年12月20日

第96回 例会の記録等

クラブ第9年度 第6号

理 事 会

日時：平成30年12月13日(木) 10:00~12:00
場所：高幡不動尊客殿 2階控室 出席7名欠席2名
議案：下記幹事報告の通り。

第94回12月例会 司会：例会委員・小島馨

日時：平成30年12月20日(木) 12:30~14:45
会場：高幡不動尊客殿 2階
出席：実働会員41名中28名(出席率68.3%)
資料：例会次第、理事会議事録、プロバス便り97号、
卓話資料(樺太記念館案内)吹き矢「インストラクター
試験」のお知らせ

会長挨拶

会長：奥 修兵

今日は小春日和の良い天気、恵まれた日に会合を開く事が出来ました。

早いもので今年も残すところ十日くらいになってしまい、30年度の事業年度も半年が過ぎました。簡単ではありますが、年度当初に掲げました二つの課題について中間報告的なことを申し上げます。

10周年記念基本構想案については、後藤紀之副会長を中心に次年度の人事を含めて概ねかたまりつつあります。

健康吹き矢の事業化と云うことを掲げました。スタートが少し遅れて現在軌道に乗っているところまで行っておりません。但し、来年1月に「インストラクター試験」が企画されておりますので皆様のご協力をお願い致します。

新年例会はいつもの通り“立川グランドホテル”で行われます。例会委員会で楽しい企画をして頂いているようです。皆様も風邪など召さないように、皆様多数のご出席をいただき、新年会を楽しみたいと思います。会員全員が良い年を迎えられますように祈っております。



幹事報告

幹事：小島 康義

- ・第13回たかはたもみじ灯路にクラブより13名参加。来年度の懇親会の日程を再検討する。
- ・全日本プロバス協議会基本調査の連絡担当者は、宮地公平会員に決定。
- ・八王子プロバスクラブの1月例会にて林良健会員による卓話があります。
- ・新規同好会の立ち上げ予定(麻雀、カラオケ等)
- ・周年行事におけるアトラクションを募集しています。

全日本プロバス協議会総会 後藤一郎前理事

11月28日(水)に第8回全日本プロバス協議会総会が四日市で32クラブ208名が参加して開催されました。議案は①年会費を来年度から1クラブ10,000円とする。②新しく全日本プロバス協議会入会は入会金として10,000円を申し受ける。③以上に伴う規約の改正。④予算、活動計画等の審議。

2020年の第9回総会は青森県・五所川原で五所川原プロバスと旭川プロバスによる共同開催となります。五所川原立俊武多(ごしょがわらたちねぶた)祭りを見て頂きたいと云うことでした。東京八王子プロバス、東京日野プロバスから理事が退任になりました。埼玉浮城プロバスは新しい方が理事を務めることになりました。会長は北九州プロバスクラブより選任されています。

10周年事業について

後藤紀之副会長

10周年記念式典・祝賀会会場は現在のところ立川グランドホテルを予定しております。記念講演については11月例会の時に講演候補者についてお願い致しましたが、現在のところ受けておりませんので、2月21日(木)の例会で委員会ごとに講演者について、またはイベントについて協議して頂きたいと思っております。例えば私なりに考えた候補は、5周年の時の小林宏之様、親友の小田総隊司令官など、イベントでは日野市と協議して共催で出来ることを考えても良いのではないのでしょうか。ベンチのような残るものは出来ないか。など皆様でお考え頂きたいと思っております。10周年は本来2020年9月ですが、オリンピックのバラインピックがずれ込んでいます。2020年11月19日(木)を予定しています。

12月総額4,500円(7名)30年度累計42,500円

小林昭治 11月22・23日に「たかはたもみじ灯路」が開催されました。プロバスクラブ会員の皆様には大変お世話になりました。おかげさまで、両日とも天気が良く人出も4万人の方々に楽しんで頂きました。夢明かりの灯路は大人気でした。ありがとうございました。

市川資忠 1年お世話になりました。

後藤一郎 今年も無事一年を過ごせそうです。皆さん良い年をお迎え下さい。

後藤紀之 昨夜、小学校1年生の孫が泊まり来て一緒に寝ましたが、寝相が悪く、ほとんど一晩中ねむれませんでした。寝不足です。

曹一男 今年も大変お世話になりました。来年も皆様お元気で会いしましょう。

仲村房治郎 今年も無事に終わる

保母錠治 日野プロバスクラブコンペで優勝しました。ハンデと同伴者に恵まれ優勝出来ました。ありがとうございます。

誕生日のご挨拶

後藤一郎会員 12月18日

12月というのは、今年いろいろあったことを思いだし、来年頑張ろうと思う月です。私は毎年目標を決めておりますが、東海道53次があります。普段余り私は歩かないですが、ゴルフでは大体1万歩歩きます。歩幅が50cm位でゴルフを50回すると250kmになります。実は万歩計でしてみようと思っています。

曹一男会員 12月29日

後藤さんは昭和10年、私は昭和20年です。後藤さんはお体はお元気、頭脳明晰、言葉もメリハリがある。プロバスのお世話になって私より年上で元気なお方達がこんなに沢山いらっしゃる、月に1回しかお会い出来ませんが、謙虚を勉強させて頂きました。

大島芳幸会員 12月21日

今日のニュースですかいらーくグループが定年を75才までにしました。外国人の移住の問題人手不足解消などの問題でしょう。私は75才まであと・・・頑張りたいと思います。



12月誕生の皆さん 後藤さん、曹さん、大島さん

例会委員会

宮地公平委員長

2019年4月例会が100回例会になりますので、記念卓話として映画解説者の小澤正人様をお招きしております。6月は総会が行われますが、移動例会として高尾山・竹亭が候補に挙がっております。

出席率が落ちております。80%位は確保したいと思っております。皆様にはご協力をお願い致します。

地域奉仕委員会

渡辺明委員長

12月5日(水)当会場で「第18回よさこい祭り実行委員会」が開催されました。今年は台風のため中止になりましたが、決算報告、第19回の日程など協議し、12月第2週、第三週が候補に挙がっておりましたが、委員より意見があり、再度協議となりました。次回実行委員会で日程発表があると思います。

吹き矢担当専任理事

林良健専任理事

皆様には「インストラクター試験」のお知らせと新会員の皆様には「吹き矢について」の案内チラシを配布させて頂きました。現在「インストラクター試験」の申込は4名の方から頂いております。あと6名位ご協力頂けるとありがたいと思っています。詳細には配布資料をお目通し下さい。

情報委員会

山本英次委員長

嬉しいお知らせです。次年度の情報委員長候補が決まりました。お名前の発表は、次期会長の後藤キャップテンより願います。

会員委員会

久保正男副委員長

本来、黒澤委員長報告するところ本日欠席されておりますので私から報告させて頂きます。先ほど会長よりお話しがありましたが、紹介者の保母会員よりご紹介をお願いします。

新会員候補者の紹介

保母錠治会員

大変にゴルフが上手の方で都のメンバーでシングルです。是非当プロバスクラブにご入会いただき楽しんで頂きたいと思っております。

新会員候補者

ワタナベクニヒロ様

黒澤さんと保母さんからお誘いを頂き、皆様にご迷惑をおかけするからと思っておりましたが、「ゴルフもある」と聞かされて、皆さんの仲間入りが出来ればと思っております。よろしくお願ひ致します。

研修委員会

澤田研二委員長

次回研修は澤乃井酒造株式会社です。2019年3月中旬から4月上旬にかけて行いたいと思っております。バスの用意という意見もありますので、現在調整させて頂いております。

第13回もみじ灯路の件ですが、先日「夢あかり」の反省会が行われました。会員ご協力の延べ人数は25名の参加を頂きました。プロバスがいないと準備が成立しない位でした。大変にお褒めの言葉を頂きました。ありがとうございました。

同好会報告

ゴルフ同好会 会長 矢野凱弓

12月6日(木)ロータリーとの日野3クラブコンペが、今回は飛火野ロータリーが幹事クラブで、相武カントリークラブにて開催されました。雨のためキャンセルされる方も多く参加者13名でした。優勝は飛火野ロータリークラブ小島明さん、準優勝小林昭治会員でした。黒澤会員はベストグロスで83、ハンデは3.6となりました。次の幹事は当クラブで、2019年4月4日(木)開催です。続いて5月に多摩3プロバスクラブコンペ、6月に第15回当クラブ独自コンペを予定しています。

シズンオフの2月7日に「寿司正」で新年会を開催します。前回優勝の小島康義会員より優勝トロフィーをお預かりしましたので、ペナントを付けて第14代保母チャンピオンの表彰を華々しく行いたいと思っております。

卓話「第48代横綱大鵬と私。そして稚内」

仲村房次郎会員

私と大鵬とは30年近く前、稚内に横綱を引退して親方になってから訪ねてこられました。来られたわけは、私が水産会社でしたから部屋の皆さんに“ちゃんこ”の材料を頂けないか。と云うことで最初は来られました。その時は会社にご本人が来るとは知らず、会ってみたら大鵬でした。工場を見学して大鵬は良いことを云いました。“社長さん、頭と尾っぽ以外はいらんないからくれないか”と云われました、と云われても頭と尾っぽだけを送るわけに行かないから、弟子の人数20人分位の鮭を送りました。翌年は稚内南小学校に当時5年生で体重150kg、身長168~170cmの子供がいると聞きつけて私のところに来られました。私もいろいろ調べたら、私の会社の女子加工員のお子さんでした。親に両国に連れて行きたいから、私に親を口説いてくれないかと云うことでした。休み時間に呼んで相撲取りに・・・と話しました。「いやです。あんな殺されるようなところに息子を行かせない」。小学校6年生の時に大鵬が来て「親は納得しましたか？」と聞かれ、「私が全て責任を取ると云うことで親に納得させました」と云いました。しかし、親は「仲村に頼んだんだから、何かあっても全て仲村さんの責任だから」と云われましたが、大鵬に預けました。3段目まで上がり、下の序の口などと挨拶に来ましたが膝をけがして相撲を取れなくなって、私も困ってしまいました。大鵬は毎年私の工場に来ていましたが、「社長が責任を取るのではなく、私が責任を取ります」。大体は上の人たちは“ちゃんこ料理屋”や“焼き肉屋”など食べ物屋になりますが、3段目や序二段位の人たちは、田舎に帰ってしまうという世界のです。でも大鵬は私に約束しました。手に職を付けて返すと云いました。その子は桜井と云いますが、川崎駅の近くに大きなお寿司屋さんで弟子入りして寿司が握れるように、和食料理も出来るように、中華以外は全て教えて返しますと云うことで、桜井も歯を食いしばって免許をもらって年季が明けて稚内に帰ることになりましたが、せいぜい5万人位の稚内に働くところがあるのかということで、就職口を探すことになり、考えた末、観光協会会長と親しくしていたので、探してくれましたが大きな体で厨房で働くとなかなかなく、会長が「私が引き受ける」と云ってくれました。厨房を見せてもらったならホテルの厨房ですからかなり大きく、ここならと云うことで就職させて私はほっとしました。就職先の会長は桜井に来てもらって料理は出来る、何は出来るは宴会のオンパレードが出来る位に働いてくれて重宝していると云われ、大鵬に話して大鵬も今度行ったときに合わせてくれないかと云っていましたが、大鵬は脳梗塞になって稚内には来られなくなり、伏せるようになって私が本社に来たときに大鵬の自宅のベットのところに行って話した仲になりました。なぜ稚内に関係していたのか聞いたところ、なぜ理事長になれなかったのか。大鵬はハーフだった、お父さんがロシア、お母さんは北海道岩内から樺太に行った時に結婚して生まれた子になります。

大鵬はいつも吐露することは「社長さん、俺は惨めな思いをしたんだ」と云うことを言っています。私はそんなことは知らないで応援していましたが、気の毒なことがわかりました。

樺太でお父さん、お母さんと4才か5才の時に別れて昭和21年に船で稚内にきました。

この辺の出生、生い立ちの苦しい思いの話は余り話したくなかったのでしょうか。私には話してくれました。

私は申し訳ないことをした。親しくした人の経歴をきちんと誰かからでも聞いてでも、本で知ってでも知っていれば、もっと深い付き合いになっていたかもしれないと思うと、いつも樺太から小笠原丸の船に乗って稚内について降ったこと。その時小笠原丸は潜水艦で爆沈されたことなど幾度となく話され、今思うことは大鵬は稚内に何か証をみんなにわかるようにしてくれないか、頼んでいたのかなと思いました。

稚内市長と一杯飲んだときに、実は私と大鵬の関係などを話、大鵬はこの稚内に降りて横綱になった証を何とか出来ないかと話をしました。稚内樺太記念館を計画があることを知り、その一角に大鵬のコーナーが出来ました。



卓話：仲村房次郎氏



横綱戦歴

622勝 103敗 136休／716出(58場所)、29優勝、8準優勝

生涯戦歴

872勝 182敗 136休／1045出(87場所)

たかはたもみじ灯路

小林実行委員長と澤田夢灯り担当部長を先頭に大勢の日野プロバス会員の協力のもとに、11月22日(木)、23日(金・祝)、高幡不動尊参道周辺の商店街を中心に、約3000個のやさしい灯籠の灯で飾る「たかはたもみじ灯路」が開催されました。

同日、紅葉の下、高幡不動尊の五重塔では、「萬燈会(まんどうえ)」が催され、ろうそくの光に照らされた五重塔が夜空に浮かび上がりました。

高幡不動尊参道を照らす「たかはたもみじ灯路」のやさしい光、「萬燈会」のろうそくの灯火で揺れる五重塔、そしてライトアップされた紅葉と幻想的に輝きます。

高幡不動の街も優しい光に揺れる2日間です。

地元潤徳小学校と明星大学のみなさんによる絵灯籠やたかはた北保育園、むこうじま保育園と日野第2保育園の子供たち力作のペットボトル灯籠も飾られます。

牛乳パックに切り絵をし、一人ひとりの想いがこもった手作り灯ろうが「夢灯り」も飾られます。

岩手県宮古市で20年以上前から続けられている灯ろうです。宮古からの「夢灯り」も灯されます。

会場では、灯ろうと楽しめる催しも行なわれます。

毎年趣向を凝らす、若宮通り商店会の「若宮通り光のフェスタ」は今年も期待大でした。

地域奉仕委員会活動 ペットボトルキャップ回収



ペットボトルキャップの流れは、皆様から回収されたペットボトルキャップは、「障害者就労支援事業所 LaLa 柏」が回収し、これを「LaLa 柏」の皆様が、キャップの中にあるプルタブ、アルミのキャップ等の異物と分別、これを粉砕します。これを「「キャップの貯金箱」推進ネットワーク」が、プラスチック原料として出荷します。この売却収益を「NPO 法人「世界の子供にワクチンを日本委員会 (JCV) に寄付しています。皆様の努力が、世界の子供達の医療支援の一助になっています。

閉会のことば 後藤紀之副会長

一年が経つのは早いですね、あと10日ほどになります。

いつもですと年賀状は書き終わっていますが、いま宛名だけ書いております。

スタンプを何枚か押したところで女房から文句がありまして「こんな汚いスタンプの押し方はあるか」と云われ、スタンプを押したはがきは「全部郵便局に行って替えて来て下さい」と云われて変えてきましたが、いつまで経ってもスタンプを押してくれないので、仕方なく宛名書きだけは終わっています。

スタンプは女房に任せてありますが、年末までに間に合えば良いかなと思っております。

皆様、よいお年をお迎え下さい。今年一年どうもありがとうございました。

編集委員:情報委員会

山本英次・小西弘純・本部皓允・田口賀夫
吉村 豊・曹 一男・小林昭治
ホームページ <http://www.hinopc.com/>

